

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	現在職員の入替えが多く、新人が多くなってきているため、入居者様一人ひとりの思いの把握が難しい状況になっている。特に意思表示が困難な入居者様についてはベテランの職員に聞いたりしているが、新人職員の経験不足を補う方法を模索している。	新人職員が入居者様一人ひとりの思いや家族の意向等を把握できるスキルを身につける。 入居者様の全貌を把握できるようになる。	入居者様の経歴、性格、家族構成などの情報を把握する。 情報書閲覧及びベテラン職員からの教育。 入居者様の表情や言葉により推察できるスキルを身につける。	12ヶ月
2	13	管理者、計画担当者、介護職員がほとんど入れ替わっており、職場内のまとまりが以前より少なくなってきた。介護に携わってきている新人はいるが、経験は浅い職員が多くスキルアップが急務である。	新人職員のスキルアップを図り、入居者様が安心して暮らせる場の提供をはかる。 新人職員が自信を持って仕事ができるようにする。	介護関係の研修実施(コロナによるが、外部研修、施設内研修の実施) 職員面談の実施(出来ているところ、出来ていないところの双方の把握及びフォロー)	12ヶ月
3	10	新型コロナウイルス等により、家族懇談会の開催が出来ておらず、家族からの希望もあるなかで、機会を作るきっかけを模索しなければならない。	家族とのコミュニケーションをはかることで、入居者様だけではなく、家族にも信頼される施設作りを目指す。	敬老会等の行事を行う際に、家族に参加を呼びかけ、懇談会が開催されるよう模索していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。